

令和 5 年 5 月
秋田市大森山動物園

秋田市大森山動物園開園 50 周年記念
「第 46 回親と子のふれあい写生大会～未来の動物園を描こう～」実施要領

1 開催趣旨

情操教育の一環として、大森山動物園内において動物の生態を観察してもらうとともに、動物や自然に対する愛護の心や豊かな感性を育てることを目的に開催します。令和 5 年は開園 50 周年を迎える年であることから、特別にテーマを「未来の動物園を描こう」として開催します。

2 主催・共催・協賛

(1) 主催

秋田市大森山動物園

(2) 共催

秋田市造形教育研究会、秋田テレビ株式会社、秋田公立美術大学

(3) 協賛

株式会社秋田銀行、ぺんてる株式会社、株式会社あきた教材、豊永産業株式会社、みちのくコカ・コーラボトリング株式会社、株式会社秋田ダイドー、株式会社伊藤園、株式会社リューバ

3 開催内容

主催者が用意する共通の画用紙（380mm×540mm）を用いて作品を制作します。自宅での制作のほか、動物園内での制作も可能とします。

4 対象者

(1) 子ども 幼稚園児、保育園（所）児、小学生

(2) 一般 中学生以上、保護者など

5 画用紙の配付方法

(1) 画用紙の配布期間

令和 5 年 7 月 15 日（土）から 23 日（日）までの午前 9 時から午後 4 時まで

(2) 画用紙の配布場所

大森山動物園入園ゲート。なお、7 月 18 日（火）から 21 日（金）までの午前 10 時から午後 4 時までは、AKT 秋田テレビ本社 1 階受付ロビー（八橋）でも配布します。

6 作品の制作等

- (1) 「未来の動物園を描こう」をテーマに、大森山動物園の動物や園内風景から「こんな動物園だったらいいな」「あんな動物がいたらいいな」など、自由な発想・感性で制作してください。
- (2) 未来の動物園も現在の大森山動物園の延長にあるので、現在の大森山動物園の動物や施設、風景などをよく観察して描いてください。
- (3) 制作の際に使用した筆やパレットなどを園内施設で洗うことはできません。自宅に持ち帰ってから洗うようご協力をお願いします。

7 参加申込方法

事前の申込は不要です。作品の提出をもって、参加とします。

8 参加費

本大会への参加は無料ですが、作品制作などのために入園する場合は、別途入園料がかかります（高校生以下は無料）。

9 作品の提出方法等

(1) 作品提出期間

令和5年7月31日（月）から8月6日（日）までの午前10時から午後3時まで

(2) 作品提出方法

ア 持参の場合

上記期間内に大森山動物園ビジターセンター公園エリアの提出場所に持参してください。

イ 郵送の場合

作品が折り曲がらないように梱包の上、上記期間内に以下に到着するように送付してください。なお、送料は参加者の負担とします。

【送付先】 〒010-1654 秋田市浜田字潟端 154 番地

秋田市大森山動物園 企画広報担当 あて

(3) 作品提出の際の注意事項

ア 提出する作品の画用紙の裏面に、各自で題名（作品名・タイトル）記入し、作品の解説（見どころ、工夫したところなど）を添付して提出してください。

イ 提出する作品はひとり1点とします。

10 当日持参するもの（園内制作の場合。自宅制作の場合は不要）

- (1) 画材（鉛筆や消しゴム、クレヨン、パス、水彩絵の具など、作品の制作に必要なもの）

- (2) 画板（380mm×540mm）の画用紙を載せられるもの)
- (3) 筆洗い用の水入れ
- (4) その他各参加者が必要なもの（昼食、着替えなど）

1.1 作品の審査および表彰等

- (1) 提出された作品の審査は、令和5年8月8日（火）に行います。
- (2) 審査は、秋田市造形教育研究会の会員（市内小中学校の美術教員）が当たることとします。
- (3) 提出のあった作品のうち優秀な作品について、別表のとおり表彰します。
- (4) 入賞者には、文書で通知します。また、すべての入賞者について、氏名、所属学校、学年、題名（作品名・タイトル）をマスコミに発表します。
- (5) 入賞作品は、次のとおり作品を展示します。
 - ア 展示作品 全ての入賞作品
 - イ 展示期間 令和5年8月10日（木）から8月30日（水）まで
 - ウ 展示時間 午前9時から午後4時30分まで（最終日は午後3時まで）
 - エ 展示場所 ビジターセンター動物園エリア
 - オ その他 令和5年9月2日（土）に開催する表彰式会場（西部市民サービスセンター）でも展示を行う予定です。
- (6) すべての入賞作品は、氏名、所属学校、学年、題名（作品名・タイトル）、作品の解説を大森山動物園のホームページに掲載します。
- (7) 自販機キャンバス賞を除く入賞作品は、作品画像をホームページに掲載します。また、秋田市長賞から秋田銀行賞までは、作品講評も併せて掲載します。
- (8) 入賞作品のうち、秋田市長賞から秋田銀行賞までの12作品は、作品パネルを制作し動物園内に展示します。
- (9) 入賞作品のうち、自販機キャンバス賞は、作品をA3サイズに印刷し、1年間、動物園内の自動販売機に展示します。なお、例年副賞としている、各自動販売機メーカーよる飲料の提供はありません。
- (10) 入賞作品のうち、秋田市長賞から開園50周年記念賞までの上位4賞は、表彰式を次のとおり開催します。
 - ア 日 程 令和5年9月2日（日）
 - イ 場 所 秋田市西部市民サービスセンター
 - ウ その他 賞状および副賞を差し上げます。表彰式は、開園50周年記念式典内で行います。

(別表) 作品数と賞の名称

No	賞の名称	作品数 計 42 点
1	秋田市長賞	1
2	秋田市議会議長賞	1
3	秋田市教育長賞	1
4	開園 50 周年記念賞	1
5	秋田公立美術大学長賞	1
6	大森山動物園長賞	3
7	秋田市造形教育研究会長賞	1
8	A K T 秋田テレビ賞	3
9	秋田銀行賞	1
10	ぺんてる賞	3
11	アニパ賞	2
12	あきた教材賞	3
13	自販機キャンバス賞	21

1.2 提出された作品などの返却

(1) 入賞作品については、次の方法で返却します。

ア 秋田県内の小・中学生の作品

9月中旬以降に学校を通じて返却します。ただし、それ以前に作品の返却を希望する場合は、令和5年9月4日(月)以降、直接、動物園管理事務所へお越しいただき、返却します。

イ 保育園児・幼稚園児および一般(高校生含む)の方の作品

令和5年9月4日(月)以降、直接、動物園管理事務所へお越しいただき、返却します。

ウ 希望する場合は、令和5年9月2日(土)に開催する記念式典終了後に会場で返却します。

(2) 非入賞作品(選にもれた作品)については、次の方法で返却します。

ア 秋田県内の小・中学生の作品

9月中旬以降に学校を通じて返却します。ただし、それ以前に作品の返却を希望する場合は、令和5年8月18日(月)以降、直接、動物園管理事務所へお越しいただき、返却します。

イ 保育園児・幼稚園児および一般(高校生含む)の方の作品

令和5年8月18日(月)以降、直接、動物園管理事務所へお越しいただき、返却します。

(3) 作品の保存・保管期間は、年度内(令和6年3月31日まで)とします。

1 3 本写生大会のPR等

(1) 本写生大会のPRは、次のとおり行います。

- ア テレビCM（AKT秋田テレビ）
- イ 市政ラジオ番組
- ウ マスコミ（新聞、テレビ等）に対するプレスリリース
- エ 広報あきた
- オ 大会ポスター（A3版）
- カ 大森山動物園のホームページ、SNS
- キ 各学校への周知の依頼文書

(2) 本写生大会に関する問い合わせ先は、次のとおりとします。

- ア 担 当 秋田市大森山動物園企画広報担当
- イ 所在地 秋田市浜田字潟端 154 番地
- ウ 電 話 018-828-5508
- エ F A X 018-828-5509
- オ メール ro-inzo@city.akita.lg.jp

1 4 その他

上記1から13までに定めのない事項等については、関係団体が協議して決定することとします。